



平成 23 年 11 月 11 日

各 位

上場会社名 東洋エンジニアリング株式会社
 代表者 取締役社長 山田 豊
 (コード番号 6330 東証第一部)
 問合せ先責任者 経理部長 脇 謙介
 (TEL 047-454-1521)

**平成 24 年 3 月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想と実績との差異
 および通期連結業績予想の修正ならびに配当予想の修正に関するお知らせ**

平成 23 年 8 月 5 日に公表いたしました平成 24 年 3 月期第2四半期連結累計期間(平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)の業績予想数値と本日公表の実績値につきまして、下記のとおり差異が生じたので、お知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成 23 年 5 月 13 日に公表いたしました通期業績予想および配当予想につきましても、下記のとおり修正いたしますので、併せてお知らせいたします。

記

1. 第2四半期業績予想との差異について

(1)平成 24 年 3 月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績との差異(平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四半期純利益	1 株 当 たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	80,000	△ 1,000	△ 900	△ 1,000	△ 5.21
実績値(B)	62,094	2,498	1,866	1,508	7.86
増減額(B-A)	△ 17,906	3,498	2,766	2,508	—
増減率 (%)	△ 22.4	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	76,836	2,239	2,541	1,161	6.05

(2) 差異の理由

完成工事高につきましては、工事がピークにある一部の案件で進捗率が低下したため、前回発表予想(平成 23 年 8 月 5 日付)に対し 179 億円減収の 620 億円となりました。

営業利益につきましては、完成工事高の減収による減益の影響はあったものの、新規に受注したソフト案件の収益向上、新規の受注に伴う稼働率の向上による原価差額の減少、さらに円高による現地通貨建てコストの円評価額の減少等により、完成工事総利益が改善するとともに、固定費の節減ならびに貸倒引当金の減少等により販管費が減少したことにより、営業利益は最終的に 34 億円増益の 24 億円となりました。

営業外損益では、貸倒引当金の減少や借入利息の減少があったものの、円高の進展に伴う為替差損の計上により、経常利益では 27 億円増益の 18 億円となり、さらに収益向上による課税所得の増加に伴い税金費用が 2 億円増加し、四半期純利益は 25 億円増益の 15 億円となりました。

2. 業績予想の修正について

(1) 平成 24 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	180,000	2,500	2,000	500	2.61
今回修正予想(B)	180,000	5,000	4,000	2,700	14.07
増減額(B-A)	0	2,500	2,000	2,200	—
増減率 (%)	0.0	100.0	100.0	440.0	—
(ご参考)前期実績 (平成23年3月期)	155,696	6,815	7,012	3,773	19.65

(2) 修正の理由

営業利益につきましては、ソフト案件と新規受注案件の進捗度に応じた収益貢献および稼働率向上による原価差額の減少や外国税額計上額の減少等により、完成工事総利益が改善するとともに、固定費の節減等による販管費の減少によって、前回(平成 23 年 5 月 13 日付)発表値よりも 25 億円増益の 50 億円となる見込みです。営業外損益では円高基調が下期も継続する前提で為替差損を見込んだ結果、経常利益では 20 億円増益の 40 億円となる見込みです。さらに課税所得の増加に伴う税金費用を計上することにより、当期純利益は、前回発表値よりも 22 億円増益の 27 億円となる見込みです。

3. 配当予想の修正について

(1) 平成 24 年 3 月期期末配当予想の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	年 間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前 回 予 想 (平成23年5月13日発表)	—	0.00	—	3.00	3.00
今回修正予想	—	—	—	5.00 (普通配当 4.00) (記念配当 1.00)	5.00 (普通配当 4.00) (記念配当 1.00)
当 期 実 績	—	0.00	—	—	—
ご参考：前期実績 (平成23年3月期)	—	0.00	—	5.00	5.00

(2) 修正の理由

当社は、業績に応じた利益還元に努めるとともに、今後の事業環境を勘案し、中長期的な視点に立った安定的な配当の実現と、経営基盤の基礎となる内部留保の充実に努めることとしております。当方針に基づき、当期の業績、今後の業績動向等を総合的に勘案し、創業 50 周年記念配当 1 円を含め、当期末配当予想を1株当たり 3 円から 5 円に修正させていただきます。

(注) 上記の業績予想および配当予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績および配当は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合がございます。

以 上